

山行報告書

報告書作成

2008年6月10日

山名 [山域]	神奈山(火打・妙高外輪山)	目的と方法	展望とお花見
登山期間	2008年6月7日	山行形態	ピストン
参加人数	1人		

行動記録

自宅(20:00) = 平

谷道の駅ひまわり(21:27 21:38) = 飯田山本IC(22:21) = 駒ヶ岳SA(22:35 仮眠 3:15) = 姥捨SA(4:35 仮
= 妙高高原IC(6:30) ¥2300 = R39 = 赤倉温泉 = R396 = 関温泉P(6:50 7:30) - 関温泉登山口(8:32)
脱(12:10) - 大ブナ林(12:37) - 関温泉登山口(13:36) - 関温泉P(14:40 15:30) = R39=R18 =
R8 = …市振の道の駅(19:35 泊)

概念図



日誌

途中2回の仮眠をとりたどり着いた関温泉。関温泉入口の無料駐車場は広く30台程駐車可能。綺麗なトイレ有り。スキー場の駐車場ということでシーズンオフは無料。ただし 駐車場での車中泊は禁止の張り紙あり。

駐車場から5分ほどでスキー場入口につく。ここにも20台程駐車可能。遊歩道入口の標識に従ってスキー場の中をジグザグに登っていく。最終リフトの奥から登山道となる。ツバメオモトやイワカガミが続く山道は小沢を過ぎるとシラネアオイの咲く道となる。トラバース気味のみちは笹の根や木の根が張り出す歩きにくい道となるがサンカヨウも加わり賑やかでなかなか先に進めない。大ブナ林の標識より稜線に乗ると急登ながら歩きやすい道となる。低木のダテカンバや笹の中にシラネアオイやツバメオモトが途切れることなく咲いている。八方睨みで目前に妙高山が姿を現す。ここからは笹が登山道を覆い岩も現れ歩きにくくなるが道はしっかりしている。神奈山山頂からそのまま降下点まで行くと妙高・火打の展望場。外輪山の尾根は黒沢ヒュッテ。火打山妙高本峰へと続いている。スキー場はお花畑となっている。高山植物の中にワラビがいっぱいで下山はわらび採りに夢中になってしまいました。

感想

花の山とのことで訪れましたが こんなに多くの花が 頂上まで続いている山は初めてです。下から上まで同時に開花を迎えるのはまたとないことです。今日の訪問者は9名 静かな山でした。